

Weekly Report 2023-2024



創 立 1969年4月14日
承 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広報委員会

世界に希望を生み出そう

会長：磯崎裕騎 / 幹事：吉岡哲哉 / 副会長：村上義憲 / 会長エレクト：江島繁夫 / 副幹事：岩本達也 / S.A.A: 堀井実

| | | |
|----------|----------|------------------|
| 今週のプログラム | 第2573回 | 10月13日 |
| 会員卓話 | | |
| 担当者 | プログラム委員会 | 例会場 JRホテルクレメント高松 |

| | | |
|----------------------------------|----------|------------------|
| 先週のプログラム | 第2572回 | 10月6日 |
| 客話「金融経済教育とこれからの資産形成」野村証券(株)並木孝治様 | | |
| 担当者 | プログラム委員会 | 例会場 JRホテルクレメント高松 |



磯崎会長挨拶

・ こんにちは。
季節の変化がとても早く感じます。この2週間で季節が1か月進んだ様に思います。ほんの数週間前には夜でもエアコンをつけて寝ていたのが毛布を出す様になりました。皆様お身体にお気をつけください。

今日はお客様をお迎えしております。野村証券高松支店長の並木孝裕様にお話を頂戴することになっております。金融の素人である私からするとNISAの恒久化であるとか限度額が変わると言っても何をどうすればいいのかさっぱりわかりません。その辺りプロの視点からわかりやすい解説をして頂けるものと思います。並木様、後ほどどうぞよろしくお願いいたします。

さて今日から鏡原さんが復帰です。7つ道具については短期間のブランクだったこともありお渡しはしませんが、後で少しご挨拶頂きたいと思います。また元気な声が聞けて嬉しく思います。

明日は24日世界ポリオデーに合わせてポリオ根絶祈願として高松西ロータリーは岩清尾八幡宮に参拝し拝殿にて祈禱して頂きます。当日でも参加できますので時間ができたと言う方は明日12時50分に拝殿前までご参集頂きたいと思います。

加えてFMラジオと西日本放送にてロータリーの公共イメージ向上

委員会の番組が流れるそうなので視聴してみたいかでしょうか？
本日もどうぞよろしくお願いいたします。

吉岡幹事報告

- ・ デジタル出欠確認「調整さん」活用をお願いします。確認した数、プラス3で食数を発注します
- ・ 鏡原さんお帰りなさい。よろしくお願いいたします。

メイクアップ

高松RC 並木 孝裕 様

メイクアップ

10月3日 高松中央RC 藤田

I T・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構です。投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

| 10月13日 今日は何の日 | 今日生まれの有名人 |
|----------------------|---------------------------|
| さつまいもの日/日蓮聖人忌/嵐雪忌 | 1973年 松嶋菜々子 |
| 1805年 華岡青洲、麻酔手術に成功 | 1958年 森昌子 |
| 1884年 グリニッジの世界標準時定める | 1950年 大和田獏 |
| 誕生花 | 松虫草、花言葉は“恵まれぬ愛” |
| 誕生石 | ガーネット(garnet)、宝石言葉は“真実の愛” |

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー



ニコニコBOX

再入会させて頂きました。今後ともよろしく。 鏡原
水曜会優勝させていただきました。 鏡原
鏡原さんの再入会を歓迎して。 村上
誕生日プレゼント有りがとうございます。 池上
誕生日プレゼントありがとうございました。 泉谷
入谷さん、先日ありがとうございました。 田中
並木支店長、本日は客話ありがとうございました。 田中

合計 7 件

本日の合計 28,000 円
2023-2024 年度累計 316,500 円

出席報告

出席委員長：低田陽介

| | | | |
|---------|----------|----------|--------|
| 会員数 / | 42 名 | 出席規準数 / | 38 名 |
| 出席者数 / | 26 名 | 欠席者数 / | 12 名 |
| 出席率 / | 68.42% | ビジター / | 1 名 |
| 最終出席率 / | 9 月 22 日 | 59.56% → | 70.27% |

ポール・ハリスの言葉 ロータリー情報委員会 加藤和理

9. 良いクラブとは出席率の良いクラブ

Rotary could not put its important objectives into effect without a high average attendance. The best clubs are those which stand best in attendance.

ロータリー・クラブは平均出席率が高くないと、その重要な目的を達することが出来ない。最良のクラブとは最高の出席率を保持するクラブである。

こ彼はこの言葉に続けて、例えば250名の会員を擁して常に95%以上の平均出席率を維持し続けているという様なクラブは、これこそ真のロータリー・クラブと言うべく、こういうクラブは何をやっても成功する、と言っている。

それはこういうことなのだ。ロータリー・クラブというのは、先に述べた様に、親睦一つまり知り合いを広め相互理解を深める、ということ骨格としてそれに奉仕の肉付けをし、情報という血液の循環を良くして、奉仕の人を育てる場所なのだ。そうだとすれば、出席無くして親睦も無ければ、情報の血を受けることも無いではないか。そして当然奉仕の肉付けもお粗末になる、という結果は眼に見えている。だから出席は目的ではない、然し目的を達する最重要の手段だ、ということになる。そこでこういうふうにも言える。出席率という数字だけがなくても、それだけで必ずしも優秀なロータリアンだとは言えない。然し優秀なロータリアンは必ず出席率が抜きん出て高い。道具を沢山揃えていても、それを遊ばしておいてものを作らなければ何にもならないが、ものを作るには必ずいい道具を必要とするのと同じである。

そこで次の様な推論が成立する。特定の個人々人をつかまえて、ただ出席率だけでその人の優劣は判断できない。

然しロータリー・クラブという組織を比較してみる時には、クラブの目的から言って明らかに出席率が判定の重要な尺度となる。

ロータリーは友愛を基礎とするクラブだから、減多なことでは除名などしない。職業分類という枠があるけれど、これとてパスト・サービスとかシニア・アクティブとか、色々便法がある。ぎりぎり結着の所、会費の納入と出席率の維持、これだけがどうにも逃れられない会員資格の最低条件になるのである。そこで私はよく、「ロータリーには出席することと見つけたら」などと戯れ言を言って、新しいクラブや新会員への助言としている

RI 会長からのメッセージ (10月)



平和の実践

ゴードン R. マッキナリー
2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長

9月21日は「国際平和デー」です。国連総会はこの日を、24時間の非暴力と停戦を実践することで平和の理念にささげる日と宣言しました。

しかし、行動人たる私たちにとって、戦争を回避するだけでは十分ではありません。世界に希望を生み出すには、積極的に平和を訴えていかなければなりません。

では、どこから始めたらよいのでしょうか？ 世界ではあちらこちらで武力紛争が発生しており、避難民の数はかつてないほど増加しています。支援の機会は無数にありますが、暴力と苦難の連鎖も終わりに見えません。

私からのアドバイスは、大きく考えながら小さく始めることです。2020年3月の、国家間では緊張関係にあるパキスタンとインドのロータリー会員の行動がインスピレーションを与えてくれます。

パキスタンとインドからそれぞれ約50人のロータリー会員が、パキスタンにあるカルタルプール・サヒブ寺院で会合を持ちました。ここは、両国で信仰されている宗教であるシーク教の創始者、グル・ナーナクを祭る寺院です。両国の緊張により、インドからの多くの宗教巡礼者が長らくこの寺院を訪れることができませんでした。しかし、パキスタンは2019年、ビザ不要で巡礼できる回廊を築いたのです。今年初め、両国のロータリー会員が、再度、この寺院で会しました。その参加者数は約2倍となりました。

平和を築く取り組みには、勇気と大胆さが必要です。かの国のロータリー会員が行ったことはまさにこれに当たりす。コロナ下でしたが、パキスタン政府は、インド人巡礼者をカルタルプール・サヒブ寺院に招くことで、平和に向けて重要な一歩を踏み出し、パキスタンのロータリー会員も、インドからのロータリー会員を友人や家族として歓迎し、次の一歩を踏み出しました。これこそ、積極的平和の実践です。

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。

<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



次週のプログラム

第 2574 回

10 月 20 日

米山奨学生卓話 エルデネー・バトドルジ君 (モンゴル)

担当者 米山奨学委員会

例会場 J R ホテルクレメント高松

The Rotary Club of Takamatsu West